

## 特集：卒業

## 卒業おめでとう

## 大網 一則（筑波大学 生命環境系）

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

さて、皆さんが入学してきた時から4年が経ち、それぞれの思い出が詰まった、充実した大学生活を終えられたことと思います。長いようで短かったこの4年間、私はみなさんの成長を目の当たりにすることができました。これは、教育に携わるものにとって、大変大きな喜びであると思います。次の世代、日本を、そして世界を背負ってゆく皆さんが成長する過程で、貴重な4年間を一緒に過ごせたことは大変うれしいことです。これからも、様々な新しい環境で、向上心を持って、大いに成長してってください。

私自身、担任として、ちゃんとしたことができたかどうかは甚だ怪しいのですが、敢えてそれに目をつむって、少し、皆さんに要望しようと思います。あまりうるさい事を書いても、卒業してからの補講の様になってしまうのですが、少しでも伝えたいという思いから、皆さんへのはなむけにしたいと思います。

大学を卒業した学士の皆さんに望むことは、しっかりとした価値観を持ち、善意に基づき、広い視野で物事を考え、判断してもらいたいということです。慰労会の時にお話しましたが、皆さんは個々の人間として、好き嫌い、やりたいことを持っていると思います。人間は様々なレベルの社会性を有していますから、例えば、スポーツの同じチームに所属したならば、チームが勝つためにはどうしたら良いかという、個人の要求とは別のレベルの価値判断が出てきます。家族のためになるのかとか、さらにもう少し大きなレベルでは、高校であるとか、筑波大学であるとか、そのときに所属する組織のためになるのかという発想もあります。それから、世の中の多くの人は、自分が勤めている会社のためになるかという発想で仕事をしていることと思います。価値観、良いこと、悪いことの判断基準は、それぞれの立場、想定するレベルで様々な変化すると思います。私が大学を卒業した皆さんに望むことは、いろいろな判断基準の中に、この問題に関して、こうすることは、人類のためになるのかなー、あるいは、地球という、我々が住んでいる生態系のためになるのかなーという、広い視野で物事を判断する選択肢を併せ持つ事です。

それから、皆さんは生物科学という、サイエンスを4年間専攻しました。皆さんにはサイエンスを学んだ人間として、オリジナリティー (Originality) という言葉を意識してほしいと思います。オリジナリティーとは、その人の個性、独創性を指し、科学の世界では、それに基づいた研究が素晴らしいとされる価値観の一つです。人は、それぞれ個性を持ち、違う興味、発想で、違う熱意を持つから、様々な異なった課題に挑戦し、独創的な発見ができるのだと思います。その人でしか発想できない、その人でしか成功しない、要は、世界でただ一つのものを作り上げることができるのが素晴らしいのだと思います。これは科学の本質（私は少なくともそう思っている）と密接に関係していることです。科学の本質とは、新しい発見 (New finding) にあると思います。新し

い発見とは、その発見がなされた瞬間、だれも知らなかったことを自分だけが知っていることを意味します。これはまぎれも無く、その発見に関しては世界で一番だということです。私はこれが科学のすばらしい所だと思っています。オリジナリティーは新しい発見の重要な助けになるはずで、科学の世界では、プライオリティー (Priority) という言葉も大切です。如何に早く発見に到達するかということで、研究の競争がある場合などは早さの勝負になります。最新の技術、問題性を考慮したプライオリティーも意識しつつ、オリジナリティーあふれる研究ができれば素晴らしいと思います。もちろん、オリジナリティーの大切さは、科学の世界だけに留まらないものだと思います。皆さんには、協調性も意識して、オリジナリティーあふれる人生を送ってもらいたいと思います。

上に述べた広い視野と個性の話は一見矛盾するかの様に見えるかもしれませんが、いろいろなレベルで物事を考えられるという事自体が広い視野を持つことだといえるのだと思います。皆さんは、個性豊かに、広い視野で、協調性を持って、利己的にならず、有意義な人生を歩んでほしいと思います。

皆さんの健康と活躍を祈っています。

Contributed by Kazunori Oami, Received April 20, 2012.